

文献紹介

関連雑誌の特集

医学図書館. 2004 ; 51 (1)

特集：創刊50周年記念企画「医学図書館」の50年

- 協会誌「医学図書館」の誕生と成長
- 回顧：「医学図書館」総合目録 MeSH 英和版
- 「医学図書館」1981-1985 ICML の頃
- 医学図書館編集委員長時代を振り返って
- 「医学図書館」50巻記念読者アンケート集計報告

薬学図書館. 2004 ; 49 (1)

特集：平成15年度日本薬学図書館協議会研究集会

- 著作権をめぐる最近の動向
- 学内向け雑誌ポータルサイトの構築
- 日本薬学図書館協議会関東地区研究会の活動－自己研鑽の場として－

ほすびたるらいぶらりあん. 2004 ; 29 (1)

特集：病院図書室研究会 2003年度第2回研修会

- 医療情報におけるメディア・リテラシーの重要性と市民に対する病院図書館の新しい役割
- 購読雑誌の選定と購入
- 出版社系国内雑誌のオンライン化の動向－医学書院医学雑誌部の経験から－
- 新しい患者図書館－東京女子医科大学病院「からだ情報館」
- 病院図書館と著作権

看護と情報. 2004 ; 11

特集：看護図書館員の専門性

- 看護図書館員のセンス
- 保健医療系図書館の方向性：専門図書館をめざして
- 大学図書館員の役割：業務からの学びと実践
- 看護専門学校図書室司書職員としての専門性

図書館

NPO との協働による患者情報室 国立病院大阪医療センター

看護. 2004 ; 56 (2) : 3-7.

病院が場所を提供し、NPO 法人ささえあい医療人権センター COML が企画運営するという形の患者図書館。カラー写真が豊富に含まれるグラフ記事。

専門職論と司書職制度：準専門職から情報専門

職まで

薬師院はるみ

図書館界. 2004 ; 56 (1) : 2-12.

司書専門職化の阻害要因は、図書館が自律的な組織として形成されておらず、全体機構に組み込まれた下部組織としてのみ存立している点にあるとしている。司書専門職論の通観にも役立つ。

利用者の目から見た図書館の目録

岡本真

文献紹介

現代の図書館. 2003 ; 41 (4) : 217-21

1,000を超える図書館の OPAC を見てきた著者が、一般利用者として指摘するその改善点は傾聴に値する。テキストボックスはひとつでよいのでは?、検索画面に専門用語が無自覚に使われている、「こころ」と入力しても夏目漱石の作品が上位に来ない、など。

購読雑誌の選定と購入

長谷川真知子

ほすびたるらいぶらりあん. 2004 ; 29 (1) : 8-12

総合病院国保旭中央病院での購読雑誌更新の事例。

看護専門学校図書室司書職員としての専門性

阿部由美子

看護と情報. 2004 ; 11 : 27-30.

職員一名の専門学校図書室の内情がうかがい知れる。

電子ジャーナル

出版社系国内雑誌のオンライン化の動向

富永恵

ほすびたるらいぶらりあん. 2004 ; 29 (1) : 13-8.

国内商業雑誌のオンライン化が進まない理由や問題点を、医学書院の社員の立場から述べている。

著作権

『図書館への私の提言』への三つの疑問

指田文夫

現代の図書館. 2004 ; 41 (4) : 231-5.

三田誠広氏の公貸権提起に対し、図書館の貸出による被害の実証、著作権は基本的人権か、著作権法38条5項が公貸権の先例となるかの3点から批判。

著作権をめぐる最近の動向

南亮一

薬学図書館. 2004 ; 49 (1) : 1-8.

「著作権保護という美名のもと」法改正がなされていく現状に危機感をもつ著者が、主に文献複写に関する著作権法改正の動向を解説している。

- 文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。
- 「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。
- 興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。